

～お菓子とともにある、よはくの時間をお届けするトーク番組～
ヨックモック公式Podcast「おかしなおしゃべり。」
7月ゲストに「キボリノコンノ」さんが登場！

株式会社ヨックモック(本社：東京都千代田区、代表取締役：藤縄 武士)は、2025年10月より配信を開始した「YOKU MOKU Presents おかしなおしゃべり。」にて、2026年7月のゲストとして木彫りアーティスト「キボリノコンノさん」を迎え、新エピソードを配信いたします。「おかしなおしゃべり。」は、“お菓子を片手に、ほっとひと息つく瞬間に聴いていただきたい”という思いから、ヨックモックがお届けしているPodcast番組です。文筆家やアーティストなど、毎回さまざまな分野で活躍するゲストを迎え、お菓子にまつわるお話をきっかけに、創作の背景や日常の楽しみ方、これまでのキャリアなど、思いがけない話へと広がっていきます。お菓子を片手に、素敵なゲストとのおしゃべりの時間をお楽しみください。

「YOKU MOKU Presents おかしなおしゃべり。」はこちら：https://linktr.ee/sns_info_ym



お菓子があるからこそ生まれる、ちょっと特別なおしゃべりの時間



「おかしなおしゃべり。」では、これまで文筆家、クリエイター、アーティストなど、多彩なゲストを迎えてきました。パーソナリティを務める弊社社員が、ヨックモックやシガール®との思い出のほか、夢や誰かを想う手土産など、さまざまなテーマについてお話を伺っています。“お菓子”をきっかけに思い出や価値観、日々の営みに耳を傾け、誰かを想うことや自分を見つめることなど、日常を少し豊かにするヒントをお届けする番組です。

配信開始から10か月目となる2026年7月のゲストは、木彫りアーティストの「キボリノコンノさん」。日常にある身近なものを、本物と見間違ふほど精巧な木彫り作品として表現されています。以前、シガール®そっくりの木彫り作品を制作されたことをきっかけにSNSでつながり、その後もシガール®をモチーフにした作品を制作いただくなど交流を深めてきました。今回の配信では、アート視点のシガール®の魅力や、AIが台頭しているなかで、手仕事の“木彫り”だから感じる手触りや思考のプロセスについて語っていただきます。

ヨックモック公式noteとも連動！

note

ヨックモック公式noteでは、Podcastと連動したエッセイを公開しています。文筆家やアーティストなど、ゲストの方々が紡ぐお菓子とともにあるエピソードを、書き下ろしでお届け。Podcastでは、エッセイについて少し深くお話を伺ったり、制作秘話やどんな思いで執筆いただいたのか、などもお聞きしています。

■ヨックモック公式note「おかしな物語」

https://note.com/yokumoku_jp/m/m1a2f7fc981da

番組概要



番組名：YOKU MOKU Presents おかしなおしゃべり。

配信開始：2025年10月～

配信先：[Spotify](#)、[Apple Podcasts](#)、[Amazon Music](#)

【7月配信概要】

ゲスト：キボリノコンノさん

配信日：2026年7月10日（金）、2026年7月24日（金）

内容：

- AI時代だからこそ大切なコンノさんの感性！
 - ・うまくいかなくても楽しむ、AIにはない手作業の魅力
 - ・解像度高め！コンノさんから見た「シガール®」の魅力とは？ 等
- ★木彫りはコミュニケーションツール／ひとつの作品から始まった、クリエイターと企業の心地よい関係。
 - ・実は似てる？コンノさんの木彫りとヨックモックの共通点とは
 - ・クリエイターと企業のゆるやかなつながり。 等

■これまでの「おかしなおしゃべり。」



哲学者・谷川嘉浩

- わからなくてもカッコ悪くてもいい！？ 哲学書は挫折の味
- AI時代の寂しさと孤独について考える
- ★クッキーあるいはビスケットが、割れる瞬間に立ち上がる物語
- 正しく孤独になるのはいかがですか？

1990年生まれ。博士（人間・環境学）。京都大学大学院人間・環境学研究科博士後期課程修了。著書に『増補改訂版 スマホ時代の哲学』、『人生のルールを外れる衝動のみつけかた』など。社会時評やカルチャー評論、エッセイなどで活動するほか、企業との協働も。



小説家・燃え殻

- 共感のエッセイを、紡ぐひみつ
- 夢とか目標とか。うかつに口にするのもいいじゃん
- ★六本木に密かに好きな公園がある。
- いいことも、わるいことも、そのうち終わるから大丈夫

1973年生まれ。2017年『ボクたちはみんな大人になれなかった』で小説家デビュー。同作はNetflixで映画化、エッセイ集『すべて忘れてしまうから』はDisney+でドラマ化、『あなたに聴かせたい歌があるんだ』がHuluでドラマ化（原作と脚本）された。著書に小説『これはただの夏』、エッセイ集『それでも日々はつづくから』ほか。



歌人・文筆家・上坂あゆ美

- つながる。短歌とヒップホップ！？ 短歌創作秘話
- はじめての短歌。上坂さんに添削してもらったら…？
- ★真っ当な大人になった証明のごとき東京駅の手土産
- 手土産は相手を想うストーリーも大事！

1991年生まれ。静岡県出身。歌人・文筆家。著書に、短歌集『老人ホームで死ぬほどモテたい』（書肆侃侃房）、エッセイ集『地球と書いて〈ほし〉って読むな』（文藝春秋）、往復書簡『友達じゃないかもしれない』（中央公論新社）など、多数。Podcast番組「私より先に丁寧に暮らすな」のパーソナリティも務め、短歌のみならずエッセイ、ラジオ、演劇など広く活動。

※敬称略

※「★」はヨックモック公式note連動エピソードです



雑談の人・桜林直子

- 雑談で、思いを整理してもらおう
- ★やりたいことがなくても、できることがある。

東京都出身。洋菓子店での12年の勤務を経て、2011年にクッキー屋「SAC about cookies」を開業。2020年に店舗を閉じるまで9年間運営。現在は『世界は夢組と叶え組でできている』などの執筆活動や、ポッドキャスト番組『となりの雑談』の配信など、幅広く活動している。



YouTuber・詩織

- 好きなものを、ずっと好きでいるために
- ★口内銀河のひとりごと

登録者数40万人超えのYouTubeチャンネル『しおりのなんとなく日常』にて、食や旅を題材にした何気ない日々を発信するYouTuber。国内外どこへでもソロで旅立ち、勇敢な胃袋を相棒に、世界中の食べたことのないものを喰らい尽くすのが夢。著書にエッセイ『それなら、それで』（KADOKAWA）がある。

株式会社 ヨックモック 会社概要

社名 : 株式会社ヨックモック
所在地 : 東京都千代田区九段北1丁目8番10号 住友不動産九段ビル
ホームページ : <https://yokumoku.co.jp/>
オンラインショップ : <https://yokumoku.co.jp/pages/ec>
公式Instagram : https://www.instagram.com/yokumoku_jp
公式X : https://twitter.com/yokumoku_jp
公式note : https://note.com/yokumoku_jp/
公式LINE : <https://page.line.me/?accountId=yoku-moku>

【本リリースに関するお問い合わせ先】

株式会社ヨックモック マーケティング部 ブランドコミュニケーショングループ
MAIL: kouhou_ym@yokumoku.co.jp